

第 1762 圖

なでしこ科



あめりかせんのう
一名 やぐるませんのう
Lychnis chalcidonica L.

時ニ庭園ニ栽植セラルル觀賞花草ニシテ露國及
ビ西比利亞原産ノ多年生草本ナリ。莖ハ直立シ
単一或ハ多少分枝シ高サ 90cmニ及ビ粗毛ヲ被
フル。葉ハ對生シ、下部ノ者卵形、上部ノ者披
針形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ底部ハ無柄ニシテ莖ヲ
抱キ圓底或ハ心臟底ヲ呈シ、葉裏及ビ邊緣ニ粗
毛ヲ有シ葉緣ハ多少皺曲ス。六七月ノ候莖頂ニ
攢簇シテ徑 2cm許ノ鮮赤色美花ヲ密ニ着ケ極メ
テ美ナリ。萼ハ長橢圓形ニシテ先端五裂シ、長
サ 1.5cm許、十條脈ヲ有シ粗毛ヲ散生ス。花瓣
ハ五片ニシテ平開シ、絨部ハ倒心臟狀楔形ヲ呈
シテ先端二裂シ、花喉ニ十小鱗片ヲ具フ。十雄
蕊。五花柱アリ。果實ハ卵形ニシテ先端五裂シ
宿存萼ヲ伴フ。和名ハ亞米利加仙翁ナレドモ米
國ノ産ニ非ズ、矢車仙翁ハ花形ニ由リシ稱ナリ。

第 1763 圖

なでしこ科



まんてま
Silene gallica L.
var. *quinquevulnera Koch.*

弘化年間頃ニ始メテ渡來セル歐洲原産ノ越年生草本
ニシテ時ニ庭園ニ培養セラレ又往々海邊砂地ニ野生
シテ所謂歸化植物ト成リシ者アリ。莖ハ高サ 20-30cm
許ニシテ直立シ能ク枝ヲ分チテ毛茸ヲ有シ上部ニ在
テハ短腺毛ヲ混フ。葉ハ對生シ、下葉ハ寬形ニシテ鈍
頭、上葉ハ倒披針形ニシテ鋭頭、全邊ニシテ兩面ニ毛
ヲ散生ス。五六月頃枝端ニ稍總狀様ヲ成シテ一側ニ多
クノ小花ヲ着ケ下ヨリ上ニ開キ上ル。花ハ交互ニ二苞
ニ單生シ、徑 7mm許、花梗ハ極メテ短シ。萼ハ圓筒形ヲ
成シ紫色ヲ帶ル著明ノ十脈ヲ有シ、長毛ヲ布キ、先
端五裂シ裂片ハ線狀披針形ナリ。花後卵形ニ膨大ス。
花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、絨部ハ倒
卵形ニシテ稍全邊、白色ニシテ中央ニ大ナル紅紫點
アリ、各瓣ノ花喉ニ二小鱗片ヲ着ク。十雄蕊、花絲ハ
基部有毛。子房ニ三花柱アリ。果實ハ卵形ニシテ先端
六裂シ宿存萼ヲ伴フ。和名まんてまハ船載當時ニ稱セ
シまんてまんノ略セラレシモノナリ、而シテ此まんて
まんハ蓋シ *Agrostemma* (むぎせんのうノ屬) ナル屬名
ノ轉訛セシモノニ非ズヤト想像ス。

第 1764 圖

なでしこ科



さくらまんてま
一名 おほまんてま
Silene pendula L.

今諸處ノ庭園ニ栽培セラルル一年生又ハ越年生
ノ花草ニシテ原トハ南歐洲ノ産ナリ。莖ハ斜上
シテ疎ニ分枝シ高サ 20-40cm許、白毛ヲ布キ上
部ニ在テハ腺毛ヲ混フ。葉ハ對生シ、下部ノ者
ハ葉柄ヲ有シ稍筍形ヲ呈シ、上部ノ者ハ長橢圓
形又ハ卵狀披針形ニシテ鋭頭ヲ有シ底部ハ狹窄
シ、毛茸ヲ有ス。五月頃ヨリ枝梢ニ疎ナル總狀
様偏側生聚繖花序ヲ成シテ徑 2cm許ノ淡紅色美
花ヲ開キ花ハ短梗ヲ有シテ葉狀苞腋ニ在リ。萼
ハ圓筒形ニシテ短腺毛ヲ有シ、白色ニシテ縁條
脈アリ、先端五裂シ裂片ハ卵形ニシテ邊緣膜質
ナリ。果時宿存セル萼筒ハ倒卵形ニ膨大シ、傾
下ス。花瓣五片平開シ、下ニ花爪ヲ有シ、絨部
ハ楔狀倒心臟形ヲ成シテ先端二裂シ、花喉ニ十
小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。子房上ニ三花柱アリ。
蒴果ハ卵形ニシテ柄ヲ有シ先端六裂シ。和名櫻
まんてまノさくらハ其花形花色ニ由ル。

えぞまんてま

Silene foliosa Maxim.

北地ノ海濱・河原等ニ自生スル多年生草本。莖
ハ簇生シ高サ 30cm内外、節ヨリ葉ヲ密生セル短
枝ヲ出シ、下部ニハ微毛ヲ有シ、上部ニ在テハ
節ノ下方ニ當テ粘腺ヲ分泌スル部分アリ。葉ハ
對生シ、線狀倒披針形ニシテ鋭頭、底部ハ長ク
狹窄シ、毛ナシ。七八月頃梢上ニ稍輪生シテ白
花ヲ開ク。花梗ハ細長ニシテ毛ナシ。萼ハ筒狀
ニシテ長サ 8mm許、綠色ノ縦脈ヲ有シテ毛ナ
ク、先端五裂シ裂片ハ卵形ニシテ邊緣白色膜質
ナリ。花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ有
シ、絨部ハ深く二裂シ裂片ハ線形ナリ。十雄
蕊。子房ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ柄ア
リ、先端六裂シ、宿存萼ヲ伴フ。和名ハ蝦夷ま
んてまニシテ此種北海道ニ産スルヨリ云フ。

第 1765 圖

なでしこ科



びらんち

Silene Keiskei Mig.

(= *S. Maximowicziana Rohrb.*)

深山ノ岩上ニ自生スル多年生草本。莖ハ稍肥厚
セル根莖ヨリ數本叢生シ、直立并ニ傾上シ高サ
20-30cm許アリテ微毛ヲ有シ、葉ト共ニ紫色ヲ
帶ブ。葉ハ對生シ、披針形或ハ狹長披針形ニシ
テ鋭尖頭ヲ成シ底部ハ狹窄シ全邊ナリ。夏秋ノ
間梢上聚繖的ニ疎枝ヲ分チ、淡紅紫色ノ美花ヲ
開キ細長ナル花梗ヲ具ヘ花徑凡 2.5cmアリ。萼
ハ短キ圓筒狀ヲ呈シテ先端五裂シ、裂片ハ鉞狀
三角形ニシテ鋭頭ナリ、無毛或ハ微毛ヲ有ス。
花瓣ハ五片ニシテ平開シ、下ニ花爪ヲ具ヘ、絨部
ハ倒卵形ニシテ先端二裂シ、長サ 7-20mm許、
花喉ニ白色ノ小鱗片ヲ具フ。十雄蕊。短圓柱形
ヲ成セル子房ニ三花柱アリ。蒴果ハ卵形ニシテ
柄ヲ有シ先端六裂シ、膨大シテ倒鐘形ヲ呈セル
宿存萼ヲ伴ヒ穀片ハ萼上ニ超出ス。本種ニ兩品
アリテびらんちノ主品 (*forma minor Takeda*)
トおほびらんち (*forma major Takeda*) トナ
リ、おほびらんちハ莖伸ビ花モ亦少シク大ナリ。
和名びらんちノ意予能ク之レヲ解セズ。

第 1766 圖

なでしこ科



第 1767 圖

なでしこ科



むしとりなでしこ
Silene Armeria L.

徳川末葉時代ニ渡來シ、觀賞花草トシテ庭園ニ
栽植セラルル歐洲原産ノ一年生又ハ越年生草本
ナリ、今日海邊附近ニ在テハ其砂地ニ野生狀態
ト成リテ生ズルヲ見ル。全體粉白色ヲ呈シ、平
滑無毛ナリ。莖ハ高サ 50cm許ニ及ビ直立シテ
分枝シ、上部莖節下ニ粘液ヲ分泌スル部分アリ。
葉ハ對生シ、卵形或ハ廣披針形ニシテ鋭頭ヲ有
シ底部ハ無柄ニシテ莖ヲ抱擁ス。五六月ノ候枝
梢ニ短枝ヲ岐チテ多數ノ小花ヲ攢簇ス。花梗ハ
短ク、花ハ徑 1cm餘アリテ紅色ヲ普通トシ又時
ニ淡紅色或ハ白色ノ者アリ。萼ハ細キ棍棒狀ヲ
呈シ、長サ 15mm許、先端短ク五裂シ裂片ハ鈍
頭ニシテ邊緣白色膜質ナリ。花瓣ハ五片ニシテ
平開シ、下ニ花爪アリ、絨部ハ倒卵狀楔形ニシ
テ凹頭、花喉ニ細ク尖レル小鱗片ヲ具フ。十雄
蕊。子房上ニ三花柱アリ。蒴果ハ長橢圓形ニシ
テ柄アリ、先端六裂シ宿存萼ヲ伴フ。和名蟲捕
撫子ハ其莖上ノ粘質物ヲ以テ小蟲ヲ捕獲スル
ト想像ニ基キシ稱ナリ。